

2015全国コミュニティ・スクール研究大会 in 上越

第4部会：各種団体等や地域との連携・協働

合言葉は「ともに育つ,ともに生きる地域の学校」



新潟県上越市立城北中学校 学校運営協議会委員

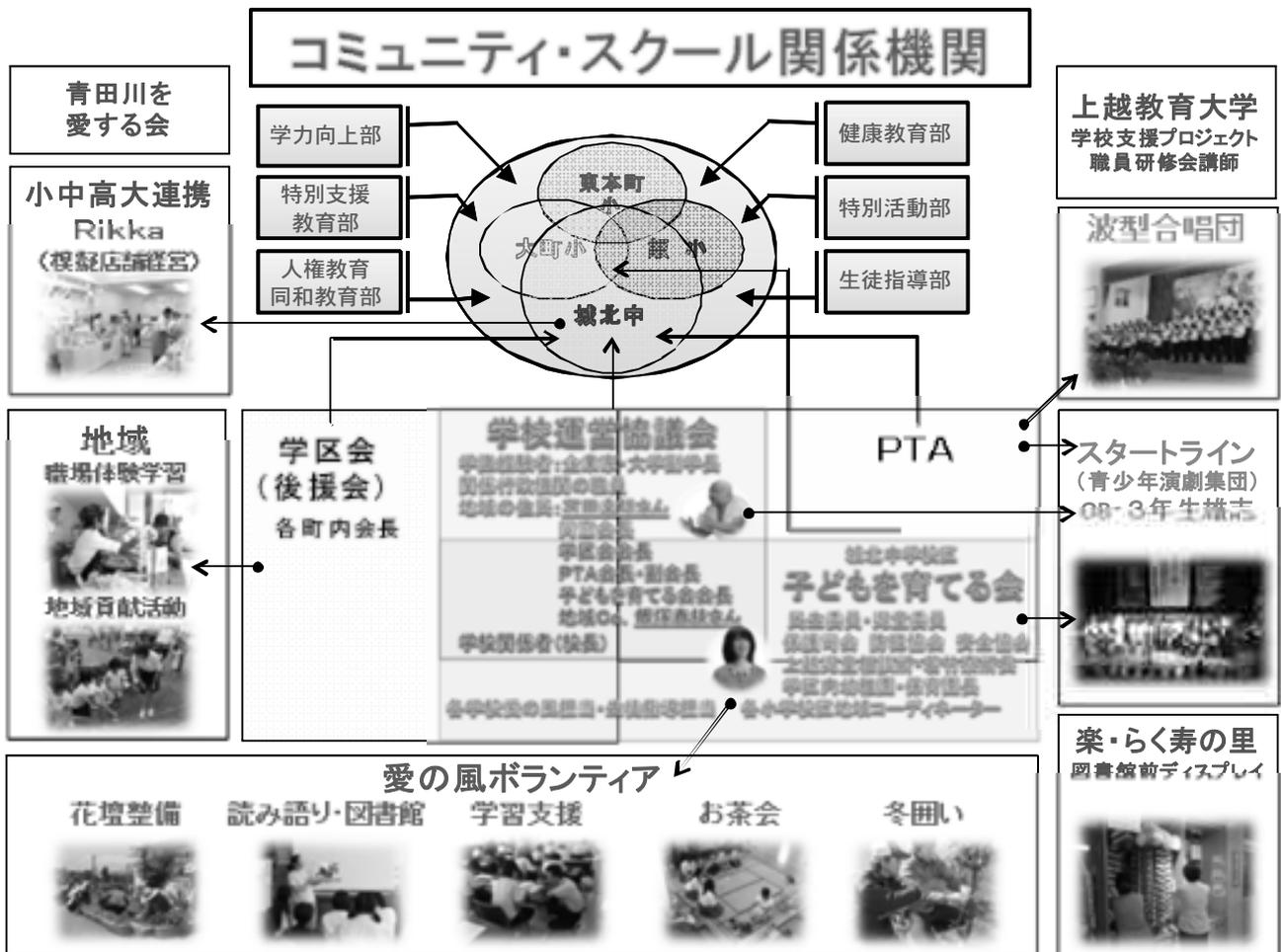
スタートライン指導者：石田 幸雄

地域コーディネーター：飯塚 春枝

校長：小林 晃彦



コミュニティ・スクール関係機関



「各種団体等や地域との連携・協働」の経緯
20年の歩み

	H24～ コミュニティ・スクール
H8～ スタートライン ～10年続けないと形にならない～	
H8～ 城北中学校区子どもを育てる会	H21～ 城北中学校区 子どもを育てる会
H20～	学校支援地域本部事業
H16～	地域と進めるキャリア教育
H18～	校舎新築 「地域と協働しまちづくりに寄与する学校」
H18～ スクール・コミュニティ城北	H24～ 学校運営協議会設置

平成8年～

青少年演劇集団
「スタートライン」始動

「目の前のあの若者たちを何とかしたい！」と、
地域の親父が立ち上がった！

地域の人と学校が
思いを合わせて、
形になるには10年
は掛かる！

地域住民：石田申雄（通称：マルさん）



友情



命

夢



<http://www.kai-ten.net/takadasekaikan/>より



<http://www.baba-law.jp/sekaikan/index.html>より

スタートライン19th 高田世界館公演 2014.11.4



平成16年～

城北ニュービジョン 地域と進めるキャリア教育の展開

H16～地域での職場体験学習
↓ (5日間)
H20～上越市内全中学校で実施

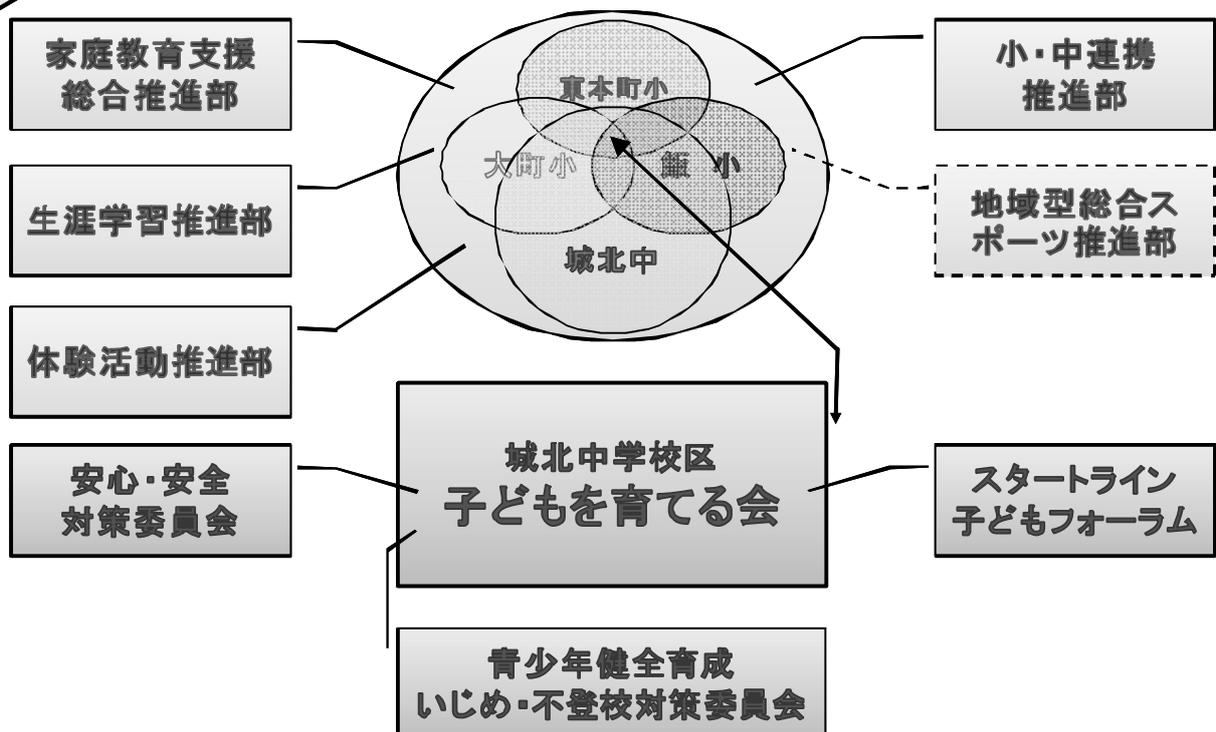
H18～Rikka(模擬店舗経営)
大学・高校・小学校・商工会と連携



校長(H16～H20)
中野 敏明(現教育長)

平成18年

学校・地域連携ネットワーク 「スクール・コミュニティ城北」を構想



H18年 新校舎完成

「地域との交流や協働の場」
ともに育つ ともに生きる 地域の学校

1 ゆとりある空間を備え、楽しく生き生きと学べる学校



波型玄関



テンドグラス



廻り階段



4m幅廊下

2 自然を感じ、人と環境に優しい学校



学校開放(城北ギャラリー)



学校開放(メディアルーム)



学校開放(展示棚)



学校開放(城北の森)

3 地域と協働し、まちづくりに寄与する学校

H19年

文部科学省「学びあい、支えあい」
地域活性化推進事業委託

地域の子どもと大人、子ども同士、大人同士の
新たなつながりを目指す！

1. 文部科学省委託記念講演(大人のための学習会)
 - ①学校づくり・まち育て・次世代育成は三位一体で
講師:岸 裕司様
 - ②性教育講演会(秋津コミュニティ顧問)
「Dr. 北村から、今、中学生に伝えたいメッセージ」
講師:北村 邦夫様(日本家族計画協会クリニック長)
2. 学区イベントカレンダーの作成と配布
3. 標語ステッカー・ポスターの作成と配布

平成20年

学校支援地域本部事業 (文部科学省委託事業)

地域コーディネーター誕生！
「地域の子どもは地域で育てる」

1. 愛の風ボランティア委員会の設置
①教育活動支援 ②安全対策支援
③環境整備支援
2. 「愛の風ボランティアのつどい」の実施
3. 「子どもの安全・安心を考える会」の開催
4. 「事業報告会(シンポジウム)」の開催



地域コーディネーター
飯塚 春枝

愛の風ボランティア

花壇整備

読み語り・図書館

学習支援

お茶会

冬囲い



平成21年

新制 城北中学校区子どもを育てる会

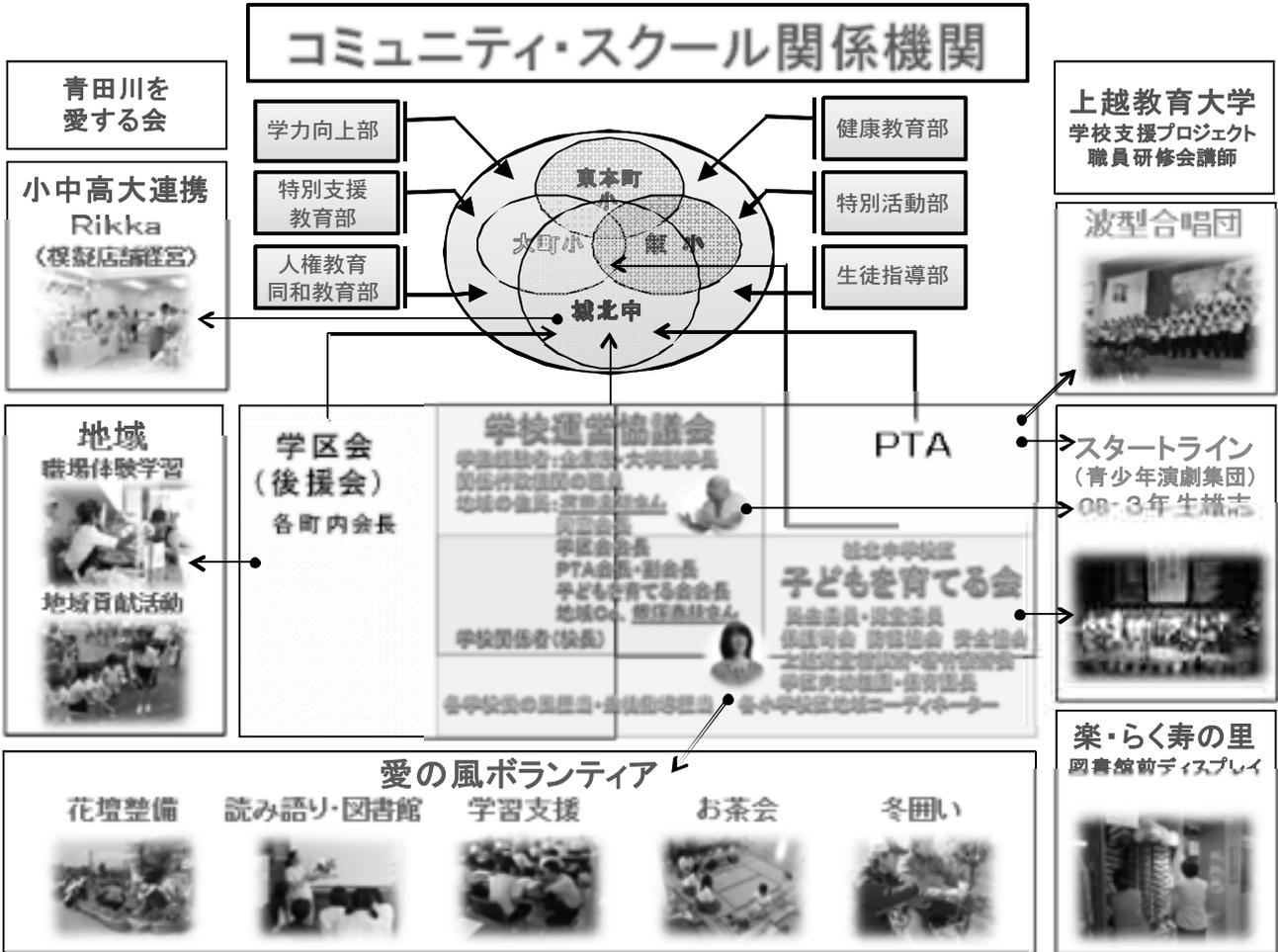
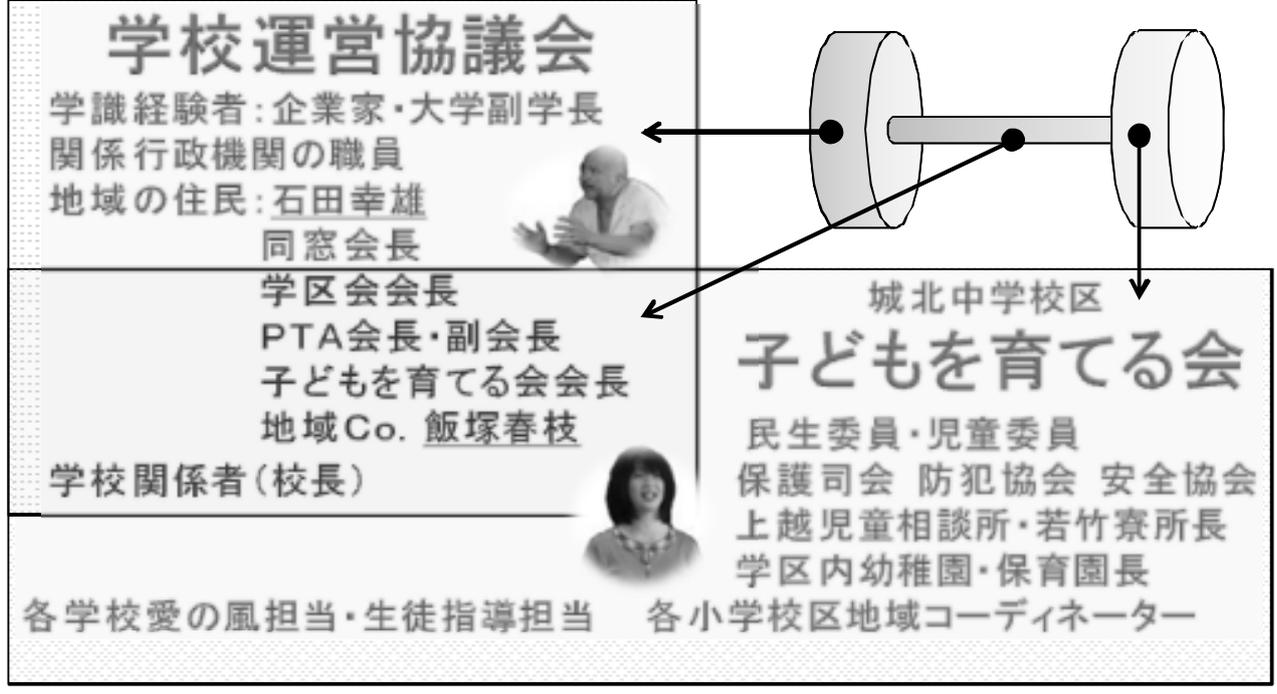
城北地域青少年育成会議として、
上越市地域青少年育成会議協議会へ加盟

21年 地域コーディネーター5名体制へ
(各小中学校区から1名増員)



平成24年

コミュニティ・スクール (学校運営協議会設置)



平成24年度学校運営協議会

第1回 6月27日

1 学校運営について

- ①生徒の様子
- ②グランドデザイン

2 地域との連携について

- ①生徒会
- ②学区会
- ③子どもを育てる会
- ④PTA
- ⑤スタートライン

①生徒会の地域貢献活動も良いが、防災訓練に参加するとか、町内の神輿を担ぐとか、地域行事に参加して盛上げてほしい。

②町内行事を確認する必要がある。
など

①25年度グランドデザインに地域との連携として、「町内行事での生徒の役割の確保と指導」を明記

②25年度から学区会理事会前に生徒代表と打合せ会を設定



平成24年度学校運営協議会

第2回 9月13日

1 学校運営について

① 中間評価

② その他

2 地域との連携について

① 生徒会

② 子どもを育てる会

③ PTA

① 学習意欲の向上について、家庭学習習慣の改善を目指しましょう。
② PTAと連携し実態把握をした上で、交通安全ルールの徹底を図りましょう。 など

① 学年部で宿題の状況を把握する。H25年度から生活記録ノートに家庭学習の計画欄を設ける。
② PTAとの連携の他、放課後の教職員による立哨指導を充実させる。

平成24年度学校運営協議会

第3回 2月27日

1 学校運営について

① 評価及び総括

② その他

2 地域との連携について

3 25年度学校運営方針案について

① 組織

② グランドデザイン案

③ 日程

① 地域の大人が子どもにビジョンを持たせたり、「学習をしなくても」という地域の雰囲気を変えたりするべき。
② グランドデザインに、数値目標を示すと何をすることが分りやすい。 など

① 25年度第1回学校運営協議会で提案する。
② 25年度グランドデザインに、家庭学習について数値目標を追加した。

平成25年度学校運営協議会

第1回 6月26日

1 学校運営について

- ①生徒の様子
- ②グランドデザイン

2 地域との連携について

- ①生徒会
- ②学区会
- ③子どもを育てる会
- ④PTA
- ⑤スタートライン

3 学力向上策

第2回 9月17日

1 学校運営について

- ①中間評価
- ②その他

2 地域との連携について

- ①生徒会
- ②子どもを育てる会
- ③PTA

第3回 2月26日

1 学校運営について

- ①評価及び総括
- ②その他

2 地域との連携について

- 3 25年度学校運営方針案について

平成25年度学校運営協議会

第1回 6月26日

1 学校運営について

- ①生徒の様子
- ②グランドデザイン

2 地域との連携について

3 学力向上策

- ①保護者向け講演会
- ②学習ボランティアによる個別指導
- ③上越教育大学、看護大学などの訪問 など

①防災訓練に参加する中学生に役割を与えてほしい。

①25年度、一部地域で防災訓練に中学生が参加するようになった。26年度には、避難場所での受付を担当するなどの役割が明確になってきた。

平成25年度学校運営協議会

第2回 9月17日

1 学校運営について

- ① 中間評価
- ② その他

2 地域との連携について

- ① 生徒会
- ② 子どもを育てる会
- ③ PTA

①体カテストが全国平均よりも低い。マラソン大会や授業の中で体力を高められないか。

②宿題の量、教科間のバランスを考える必要がある。 など

①全校でのサーキットトレーニング（合同トレーニング）を3回実施した。
②教科連絡ファイルに宿題を明記し、教室の連絡板で周知するなどの工夫改善を行った。

平成25年度学校運営協議会

第3回 2月26日

1 学校運営について

- ① 評価及び総括
- ② その他

2 地域との連携について

3 26年度学校運営方針案について

- ① 組織
- ② グランドデザイン案
特別支援教育の推進を追加
- ③ 日程

①学校評価の質問の仕方の問題がある。

②グランドデザインに、「特別支援教育の推進」を入れるのは、時代にマッチしている。 など

①26年度グランドデザインに、学校評価項目及び数値目標を明示した。
②特別支援教育の取組について、グランドデザインに示すだけでなく、PTA総会で説明を行った。

平成26年度学校運営協議会

第1回 6月24日

1 学校運営について

- ①学校運営の基本方針
- ②学校経営計画
グランドデザイン
- ③教育課程の編成
- ④組織の編成

2 夢志チャレンジスクールについて

- 3 小中連携について
- 4 地域との連携について

第2回 9月16日

1 学校運営について

- ①中間評価
- ②その他

2 地域との連携について

- 3 学校運営協議会の運営について
- 4 いじめ防止基本方針について

第3回 2月26日

1 学校運営について

- ①評価及び総括
- ②その他

2 地域との連携について

- 3 26年度夢志チャレンジスクールの総括について
- 4 27年度学校運営方針案について

平成26年度学校運営協議会

第1回 6月24日

1 学校運営について

- ①学校運営の基本方針
- ②学校経営計画
グランドデザイン
- ③教育課程の編成
- ④組織の編成

2 夢志チャレンジスクールについて

- 3 小中連携について
- 4 地域との連携について

①月曜日の放課後学習の実現こそCSとしての課題である。
②物がなくなることについて、生徒同士が互いに疑い合うことがないように配慮をお願いしたい。 など

①現在も実現に向けて調整中。
②生徒会の「安心して過ごせる学校」を目指した主体的な取組で、傘バケツ(傘の紛失防止策)の撤去が実現した。

平成26年度学校運営協議会

第2回 9月16日

1 学校運営について

- ① 中間評価
- ② その他

2 地域との連携について

3 学校運営協議会の運営について

4 いじめ防止基本方針(案)について

① 各委員が学校評価(自己評価)の検討会へ参加すること、いじめ防止基本方針(案)の提案を承認。

② 「いじめは良くない」に対して否定的な4%の生徒への対応が重要です。
など

① 第2回学校評価(自己評価)の検討会、キャリア教育部会に委員が参加し、意見を述べられた。

② 27年度グランドデザイン等へ取組を明示した。

平成26年度第2回学校評価(自己評価)検討会

① 第2回学校評価(自己評価)の検討会、キャリア教育部会に委員が参加され、意見を述べられた。

キャリア教育として、知人である当時ヨルダン大使(現ハンガリー大使)の講演を紹介していただいた。

平成27年6月26日
生き方講演会



城北中学校区
子どもを育てる会
(大人のための学習会)

平成26年度学校運営協議会

第3回 2月26日

1 学校運営について

① 評価及び総括

② その他

2 地域との連携について

3 26年度夢志チャレンジスクールの総括について

4 27年度学校運営方針案について

① 27年度グランドデザイン(案)の教育目標と「自立と貢献」(キーワード)及び「中学校区身に付けさせたい資質と能力」の関係や「安心・安全な生活」とは何か分かりづらい。 など

① 27年度グランドデザイン(案)の構造図を変更、分りづらい表現は学校評価のアンケート項目で対応するよう部内で検討した。



子どもたちに
身に付けさせたい

城北中学校区4つの共通達成目標



時と場に応じた気持ちのよいあいさつをすることができる

小学校			中学校	家庭・地域で できること
低学年	中学年	高学年		
・元気な声であいさつをすることができる	・相手の目を見てあいさつをすることができる	・選んで気持ちのよいあいさつをすることができる	・時と場に応じた気持ちのよいあいさつをすることができる ・素早く気持ちのよい返事ができる	・家族や地域からも選んであいさつを交わしましょう

始まりの時刻を守ることができる

小学校			中学校	家庭・地域で できること
低学年	中学年	高学年		
・授業の始まる時刻を守ることができる	・授業の始まる時刻を守ることができる	・授業や活動の始まる時刻を守ることができる	・登校時刻、集会時の集合整列時刻などの活動や授業の始まる時刻を守ることができる ・自分たちだけで、自主的に守ることができる	・時間について約束しましょう(起床、帰宅、就寝、食事などの時刻と家庭学習時間)

相手の気持ちを考えた言動をとることができる

小学校			中学校	家庭・地域で できること
低学年	中学年	高学年		
・「ありがとう」「ごめんなさい」を前面に言うことができる	・相手の気持ちを考え、やさしい言動をとることができる	・相手の気持ちを考え、その場に応じた正しい言動をとることができる	・相手の気持ちや考えを受け止め、その場の状況をふまえて、正しくやさしい言動をとることができる	・お互いに思いやりのある行動をとりましょう

相手の話をしっかりと聞き、自分の考えを伝えることができる

小学校			中学校	家庭・地域で できること
低学年	中学年	高学年		
・先生や友だちの話を最後まで聞くことができる	・先生や友だちの話をしっかりと聞き、自分の考えをもつことができる	・相手の話をしっかりと聞き、自分の考えを伝えることができる	・きちんとした姿勢で相手の話を聞くことができ、自分の考えを伝えることができる	・子どもの話に耳を傾けましょう

ともに育つ、ともに生きる地域の学校

これまでの成果

- 地域の様々な機関から活動の支援を得ている。
- 循環型生涯学習社会の形成に役立っている。
- 地域の声に基づく学校運営の改善が進んでいる。
- 地域に見守られ、生徒は落ち着いた学校生活を送っている。

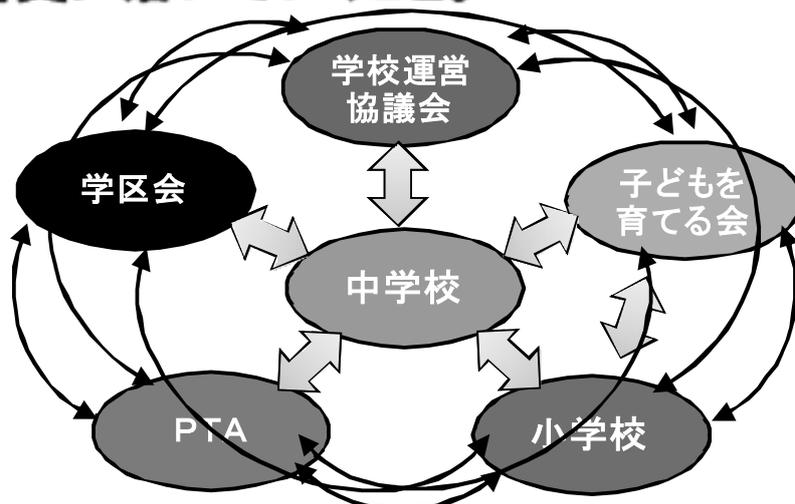


避難訓練に参加された地域の方々

ともに育つ、ともに生きる地域の学校

今後の課題

- 日常的に智恵を出し合い、より協働していくシステムを更に磨いていくこと。



合言葉は「ともに育つ,ともに生きる地域の学校」



高田城趾の花・大樹の花 [120×80cm] 小林新治 妙高 [72×80cm] 笹川 春伸



ハサ木の空 [70×54cm] 笹川 春伸



夢を光に [270×880cm] 柴田 長俊



聖なる夏 [200×250cm] 柴田 長俊

合言葉は「ともに育つ,ともに生きる地域の学校」



私たちの夢・志として共有し、ともに行動してまいります。

